

技能評価システム移転促進(SESPP)事業

事業実施報告書【インド】

- ◆2017年12月11日(月)
- ◆インド・ニューデリー ハンズホテル
- ◆マインドセットセミナー

平成30年3月

1. 事業の全体概要

- (実施期間) 平成 29 年(2017 年)12 月 11 日(月)
(実施場所) インド共和国 ニューデリー ハンズホテル
(職 種) マインドセットセミナー
(講 師) 熊谷利美((株)ジェイテクト高等学園 学園長)
河野一治氏(インド日本商工会事務局長)
リトゥ・コーチャル・ミシュラ講師(パソナインドニア)
(受講者数) 37 名様
(実施日程)

日時	活動名(指導内容)
12月11日(月)	
9:30~9:35	厚生労働省ご挨拶 (海外協力室 増岡補佐)
9:35~9:45	インドGOVT ご挨拶 (Mr. Bk Sikdar)
9:45~10:30	日本の技能検定制度について(熊谷利美((株)ジェイテクト高等学園 学園長)
10:30~11:00	THE SPIRIT OF JAPANESE “MONOZUKURI”(河野一治氏(JCCII 事務局長)
11:20~12:30	ソフトスキルセミナー(リトゥ・コーチャル・ミシュラ講師(パソナインドニア)



2. 事業概要

インドからの要望に応え、より効果的な事業執行を目的として、マインドセットセミナーを実施し、3人の方々に、日本のものづくりについて講演いただいた。

- ① ジェイテクト高等学園の熊谷学園長から「日本の技能検定制度」について、ものづくりには様々な知識が必要であり、作業者のおもいが大切であること、技能五輪の位置づけなど。
- ② インド日本商工会の河野事務局長に「THE SPIRIT OF JAPANESE “MONOZUKURI”」について日本人のものづくりへの拘りについて、日本全国に展開する新幹線の例や食品用ラップフィルムの実演を交えながら熱く語った。
- ③ パソナインドシアのリトゥ・コーチャル・ミシュラ講師による「ソフトスキルセミナー」日本の働く文化について、「日本人の働くマインド」、「集団で働くことの大切さ」、「コミュニケーションのツールとしての報連相」、「改善・5S」といったトピックについてなど。
その後、折り紙を用いて、小グループに分かれグループ内で工程を分けて順番に折り紙で2艘ボートを折っていくというアクティビティを実施した。

セミナー参加者からの感想は

「技能評価体制についての説明。わが社でも、同じもの作ってみようと思う。」

「”ものづくり”は成長するのにとても大切だと理解した。5S,改善も理解する事が重要。」

「今回のセミナーから学んだ知識と経験は仕事に対してのマインドセットに役に立つ。それは私の組織だけでなく私の個人や個人の成長に役にたつ。」

など

参加者 37 名で大盛況のセミナーとなった。